

平成30年度 (一社)全麵協 中日本支部
「そば打ち技術研修会(四段位受験)」<北陸ブロック>

期 日 平成 30 年6月30日(土) 午前9:00～午後4:00
会 場 富山県中新川郡立山町吉峰野開 12
グリーンパルよしみね
主 管 中日本支部・段位普及部
受 講 者 四段位受験者16名 (見学者9名)
講 師 五有志会(支部五段位認定者 8名)

プログラム

9:15～ 9:25 挨拶 中日本支部長 赤羽 章司
9:25～10:15 講義 「次期指導者としての心構えと粗挽き粉 14 対1でのそば打ち留意点」
井 敏朗
10:15～11:30 デモ打ち 大塚 裕一
11:30～12:15 昼 食
12:15～15:30 A・B・Cの3班に別れて練習
15:30～15:55 総 括 柘田 清子
15:55～16:00 事務連絡 支部事務局長 田多井俊夫

今年度中日本支部では、「そば打ち技術研修会(四段位受験)」を東海・北陸・中部の三ブロックで計画し、6月 30 日に北陸会場(富山県中新川郡立山町)で第1回目を開催したのでご報告いたします。

研修会の冒頭、赤羽支部長よりご挨拶をいただき、技術研修会をはじめ様々な支部活動を展開して行く予定であること、そして組織内でのコミュニケーションを大切にしてくるとのお話がありました。また本技術研修会は、四段位受験者の受講希望が多かった為、三位希望者には見学でお願いせざるを得なくなり、この事は大変申し訳なく思っているため、今後何らかの対応を検討したいとの考えが示されました。

研修では井五段からスライドを使っでの講義がありました。まず、四段位受験者としての心構えについて話があり、続いてそば粉の吸水特性や普通挽き粉と粗挽き粉の加水量の違いから、「14対1」でのそば打ちについて技術的な説明がありました。これには受講者だけでなく見学者からも大変勉強になったとの声が聞かれました。

次に講義で説明された注意点を確認しながら、大塚五段に「14対1」のデモ打ちを行っていただきました。実演の途中からは、受講者と見学者から沢山の質問が出され、大塚五段と井五段から丁寧に解説をしていただきました。

練習会は本部段位普及部作成の「打ち方チェック表」を用いて、1回目の練習では各工程の各作業の現状レベルを確認し、2回目の練習では受講者の課題が明確になるよう指導者から助言がなされました。受講の皆さんは指導者の助言に真摯に向き合い、レベルアップに取り組まれました。時間の関係で当初3回予定していた練習は2回になりましたが、柘田五段による研修会の総括で、受講者一人ひとりの課題とその解決策について、一層理解が進んだものと思われま

研修会の最後に田多井事務局長から、この後、四段位認定会直前にフォローアップを兼ねた技術研修会の企画を検討したいとお話をいただき、受講者はその時までには現状の課題を克服するという目標を持って帰路につかれました。

(報告:五有志会 水口久雄 記)

